【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成18年1月26日(2006.1.26)

【公表番号】特表2005-513055(P2005-513055A)
【公表日】平成17年5月12日(2005.5.12)
【年通号数】公開・登録公報2005-018
【出願番号】特願2003-552227(P2003-552227)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　31/63　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/095　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　33/04　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/04　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/36　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　17/00　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　33/14　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　31/63
Ａ６１Ｋ　31/095
Ａ６１Ｋ　33/04
Ａ６１Ｋ　47/04
Ａ６１Ｋ　47/36
Ａ６１Ｐ　17/00
Ａ６１Ｐ　33/14

【手続補正書】
【提出日】平成17年11月24日(2005.11.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
硫黄、１種以上の硫黄誘導体および皮膚科学的に許容し得るキャリアを含有する皮膚ダニの侵襲を治療または予防するための組成物。
【請求項２】
塗布後に皮膚から洗い流すことを特徴とする請求項１に記載の組成物。
【請求項３】
塗布後に皮膚から再度洗い流すことを特徴とする請求項２に記載の組成物。
【請求項４】
クレンザーをさらに含む請求項１に記載の組成物。
【請求項５】
６．５～８．１のｐＨを有する請求項１に記載の組成物。
【請求項６】
約７．０～約８．１のｐＨを有する請求項１、２、あるいは３に記載の組成物。
【請求項７】
約７．７～約８．１のｐＨを有する請求項１、２、あるいは３に記載の組成物。
【請求項８】
約７．３～約７．７のｐＨを有する請求項１、２、あるいは３に記載の組成物。

【請求項９】
６．５～８．１のｐＨのクレンザーを含む請求項１、２、あるいは３に記載の組成物。
【請求項１０】
硫黄誘導体が１つ以上のカチオン性硫黄化合物を含む請求項１に記載の組成物。
【請求項１１】
硫黄誘導体が硫化セレン、硫化カリウム、多硫化カリウム、および多硫化カルシウム；H_2S、硫酸；二硫化物；二酸化硫黄；チオール；有機塩；スルファセタミドナトリウム；亜硫酸塩；およびメルカプタンからなる群の１つ以上を含む請求項１に記載の組成物。
【請求項１２】
硫黄誘導体がスルファセタミドナトリウムを含む請求項１に記載の組成物。
【請求項１３】
６．５～８．１のｐＨのクレンザーを含み、そして硫黄誘導体がスルファセタミドナトリウムを含む請求項１、２、あるいは３に記載の組成物。
【請求項１４】
硫黄誘導体が約１０％の範囲で存在する請求項１１に記載の組成物。
【請求項１５】
６．５～８．１のｐＨのクレンザーを含み、そして硫黄誘導体が約１０％の範囲で存在するスルファセタミドナトリウムを含み、そして硫黄が約５％の範囲で存在する請求項１、２、あるいは３に記載の組成物。
【請求項１６】
ダニがＤｅｍｏｄｅｘ属のものである請求項１に記載の組成物。
【請求項１７】
皮膚科学的に許容し得るキャリアが水性基剤を含む請求項１に記載の組成物。
【請求項１８】
高吸収基剤を含む請求項１に記載の組成物。
【請求項１９】
高吸収基剤が非膨潤性粘土、ガム、膨潤性粘土およびケイ素からなる群の１つ以上を含む請求項１８に記載の組成物。
【請求項２０】
非膨潤性粘土がカオリンを含む請求項１９に記載の組成物。
【請求項２１】
非膨潤性粘土が約１８．００％で存在する請求項１９に記載の組成物。
【請求項２２】
ガムがキサンタンガムを含む請求項１９に記載の組成物。
【請求項２３】
ガムが約０．３０％で存在する請求項１９に記載の組成物。
【請求項２４】
膨潤性粘土がケイ酸マグネシウムアルミウムを含む請求項１９に記載の組成物。
【請求項２５】
膨潤性粘土が約１．５０％で存在する請求項１９に記載の組成物。
【請求項２６】
ケイ素が二酸化ケイ素を含む請求項１９に記載の組成物。
【請求項２７】
ケイ素が約５．００％で存在する請求項１９に記載の組成物。
【請求項２８】
水を更に含む請求項１９に記載の組成物。
【請求項２９】
水が約４０－５０％で存在する請求項１９に記載の組成物。
【請求項３０】
約５％の硫黄、約１０％のスルファセタミドナトリウムおよび皮膚科学的に許容し得る

キャリアを含むクレンザーを含んでなり、約６．５～８．１のｐＨを有する皮膚ダニの侵襲を治療もしくは予防するための組成物。
【請求項３１】
硫黄、１つ以上の硫黄誘導体および皮膚科学的に許容し得るキャリアを含有する皮膚ダニの侵襲に関連する皮膚炎症を低減するための組成物。
【請求項３２】
塗布後に皮膚から洗い流すことを特徴とする請求項３１に記載の組成物。
【請求項３３】
塗布後に皮膚から再度洗い流すことを特徴とする請求項３２に記載の組成物。
【請求項３４】
クレンザーをさらに含む請求項３１に記載の組成物。
【請求項３５】
約７．０～約８．１のｐＨを有する請求項３１、３２、あるいは３３に記載の組成物。
【請求項３６】
約７．７～約８．１のｐＨを有する請求項３１、３２、あるいは３３に記載の組成物。
【請求項３７】
約７．３～約７．７のｐＨを有する請求項３１、３２、あるいは３３に記載の組成物。
【請求項３８】
６．５～８．１のｐＨのクレンザーを含む請求項３１、３２、あるいは３３に記載の組成物。
【請求項３９】
硫黄誘導体が１つ以上のカチオン性硫黄化合物を含む請求項３１に記載の組成物。
【請求項４０】
硫黄誘導体が硫化セレン、硫化カリウム、多硫化カリウム、および多硫化カルシウム；H_2S、硫酸；二硫化物；二酸化硫黄；チオール；有機塩；スルファセタミドナトリウム；亜硫酸塩；およびメルカプタンからなる群の１つ以上を含む請求項３１に記載の組成物。
【請求項４１】
硫黄誘導体がスルファセタミドナトリウムを含む請求項３１に記載の組成物。
【請求項４２】
６．５～８．１のｐＨのクレンザーを含み、そして硫黄誘導体がスルファセタミドナトリウムを含む請求項３１、３２、あるいは３３に記載の組成物。
【請求項４３】
硫黄誘導体が約１０％の範囲で存在する請求項４０に記載の組成物。
【請求項４４】
６．５～８．１のｐＨのクレンザーを含み、そして硫黄誘導体が約１０％の範囲で存在するスルファセタミドナトリウムを含み、そして硫黄が約５％の範囲で存在する請求項３１、３２、あるいは３３に記載の組成物。
【請求項４５】
ダニがＤｅｍｏｄｅｘ属のものである請求項３１に記載の組成物。
【請求項４６】
皮膚科学的に許容し得るキャリアが水性基剤を含む請求項３１に記載の組成物。
【請求項４７】
高吸収基剤をさらに含む請求項３１に記載の組成物。
【請求項４８】
高吸収基剤が非膨潤性粘土、ガム、膨潤性粘土およびケイ素からなる群の１つ以上を含む請求項４７に記載の組成物。
【請求項４９】
非膨潤性粘土がカオリンを含む請求項４８に記載の組成物。
【請求項５０】

非膨潤性粘土が約１８．００％で存在する請求項４８に記載の組成物。
【請求項５１】
ガムがキサンタンガムを含む請求項４８に記載の組成物。
【請求項５２】
ガムが約０．３０％で存在する請求項４８に記載の組成物。
【請求項５３】
膨潤性粘土がケイ酸マグネシウムアルミウムを含む請求項４８に記載の組成物。
【請求項５４】
膨潤性粘土が約１．５０％で存在する請求項４８に記載の組成物。
【請求項５５】
ケイ素が二酸化ケイ素を含む請求項４８に記載の組成物。
【請求項５６】
ケイ素が約５．００％で存在する請求項４８に記載の組成物。
【請求項５７】
水を更に含む請求項４８に記載の組成物。
【請求項５８】
水が約４０－５０％で存在する請求項５７に記載の組成物。